

指定管理施設事業評価票(平成30年度分)

1. 施設所管課 教育委員会事務局日光公民館

2. 指定管理施設概要

Table with 3 columns: 施設名, 名称, 所在地, 指定管理者, 名称, 代表者名, 住所, 指定期間, 平成28年4月1日 ~ 令和3年3月31日, 5年間, 選定方法, 公募, 評価実施年, 5年間のうち3年目, 施設設置目的, 日光運動公園は、日光市都市公園条例(平成18年日光市条例第263号。)に定める施設で、公園環境を整えることにより市民福祉の増進を図ります。日光体育館は、日光市体育館条例(平成18年日光市条例第113号。)に定める施設で、スポーツの振興と文化の向上を図ると共に、市民交流を図ることを目的としています。細尾ドームリンクは、日光市細尾ドームリンク条例(平成18年3月日光市条例第118号。)に定める施設で、スポーツ振興により市民の健康増進を図ります。主な実施事業, 1. 市民ゴルフ場 日光地区町内対抗ゴルフ大会を、市民ゴルフ場愛好会と開催。参加人数81人 2. 細尾ドームリンク スポーツ教室を、アイスバックスに講師を依頼し、小学生のスキルアップ教室を実施。参加人数 89人 3. 細尾ドームリンク カーリング体験教室を、日光カーリング協会に講師を依頼し、カーリング人口の普及推進に努めました。参加人数45人

3. 利用状況(目標と実績)

Table with 12 columns: 成果指標, 単位, 平成28年度(目標, 実績), 平成29年度(目標, 実績), 平成30年度(目標, 実績), 平成31年度(目標, 実績), 平成32年度(目標, 実績). Rows include 日光運動公園, 市民ゴルフ場, 日光体育館, 日光市細尾ドームリンク.

4. 指定管理業務にかかる収支状況

(単位:円)

Table with 6 columns: 区分, 平成28年度, 平成29年度, 平成30年度, 平成31年度, 平成32年度. Rows include 収入計(A), 指定管理料, 利用料収入(C), 自主事業収入, その他, 支出計(B), 指定事業費, 内人件費(D), 内外委託費(E), 自主事業費, 事業収支(A-B), 人件費率(D/B), 外部委託比率(E/B).

※着色セルは、自動計算としている。

Table with 2 columns: 補足説明, 1. 日光細尾ドームリンクのフェンス及び巾木の破損箇所を、外部に委託せず職員で修繕を実施し、経費の縮減に努めました。 2. 運営管理及び安全対策として、日光運動公園 15件、日光体育館 2件、日光細尾ドームリンク 5件、合計22件の修繕を実施致しました。 3. 平成30年から、日光市ごみ処理有料化に伴う、指定管理施設の事業系廃棄物 収集業務委託による管理費の増額。

サービス改善の状況

Table with 1 column: サービス改善の状況. Content includes: 日光運動公園は、毎日の巡回ゴミ清掃及び、各施設のトイレ清掃を年間1,048回行い、清潔な施設を目指し美化環境に努めました。ゴルフ場については、夏季の異常気象で他社のゴルフ場が苦慮している中、管理技術成果で良好に維持管理ができた為、利用者から喜ばれた。自主事業の一環として、無料でテニスラケットを貸し出しており、旅行利用者から「県外から来ても気軽に借りられるシステムがあり、また利用したい」とのアンケートの回答をいただきました。

5. 管理運営状況

評価項目		評価基準	指定管理者自己評価	施設所管課評価
① サービスの履行の確認	人員体制	事業計画に即し、人員を過不足なく配置している。 必要な資格、経験を有する人員が確保されている。 事業計画に即し、計画的に研修等を年1回実施している。	B B B	B C B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 外部委託業者に対して、協定書等を遵守させている。	B B	B B
	法令遵守等	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B	B
	個人情報保護	個人情報保護に関する法令を遵守している。 個人情報の漏えい、滅失等の事故防止策に対する研修を年1回行っている。	B B	B B
	情報公開	情報公開に関する法令や条例に準拠した運用がなされている。 協定書に従い、情報を適切に管理し、公表している。	B B	B B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。 点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B B	B B
	連絡調整	協定書に従い、各報告書等を、市に提出している。 市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B A	B B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が整備されている。 緊急時のマニュアルが整備され、年1回訓練を行っている。 避難経路が適切に確保されている。	B B B	B B B
	総括	<b>「業務の実施体制」に関する評価【17項目】</b>		B
② サービスの質の評価	施設管理	協定書に従い、開館日、閉館時間等を遵守している。 事故防止及び安全確保のための研修を年1回行っている。	B B	B B
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。 利用者に対して、設備、備品等を適切に提供している。 言葉遣い、態度、服装等接遇が適切である。	B B B	B B B
	事業運営	事業計画に即し、受託事業を実施している。 施設の目的に沿った自主事業を実施している。 事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	B B B	B B B
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理等を適切に行っている。 仕様書等に従い、施設や設備の保守管理を行っている。 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 協定書に従い、適切に修繕を行っている。	A A B A	B B B B
	環境配慮	環境配慮率選考計画取組点検表において、(1)が取組項目の2/3に達している。	B	B
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B	C
	苦情等対応	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応している。 要望、苦情等を整理し、市に報告している。	B B	B B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果が妥当である。	A	B
	利用状況	利用実績は、目標水準である。	B	C
総括	<b>「業務の内容・水準」に関する評価【18項目】</b>		B	B
③ 安定性	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算執行している。	B	B
	経費縮減	経費が縮減され、又は縮減に向けた努力を行っている。	A	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B	B
総括	<b>「経費の収支等」に関する評価【4項目】</b>		B	B
所見 (成果・課題等)	(指定管理者自己評価)			
	・業務実施体制について、各施設の人員配置を工夫してサービスの向上及び安全管理に努めました。特に市民ゴルフ場では異常気象対策として、早朝勤務による散水作業や、芝の病気対策を徹底し、グリーンを枯らすことなく良好な施設維持に努めました。細尾ドームリンクでは結露による氷上のコブを、毎朝手作業で除去作業を行い良好な施設維持に努めました。			
	・業務の内容・水準について、維持管理(衛生管理、保守管理、施設の修繕、)の徹底した管理業務を行い、利用者の苦情、要望に速やかに対応し満足度向上に努めました。			
	・経費の収支等について、各施設の破損部分や整備用具など、職員で出来るものは修繕を行い経費節減に努めました。			
	(所管課評価)			
・細尾ドームリンクの利用者を増やす取り組みを自主的に行っていない。また、ドームリンクには1名しか常駐しておらず、何かあったときに不安が残る。また、にしかいない。ドームリンクのホーンの修繕については迅速に対応していただいた。				
・運動公園の窓口対応は良好。運動公園の松の管理が不十分。松くい虫が発生し、周りに影響が出ないうちに防除の対策をとらなければならない。				
・体育館の管理、清掃は良好である。ただし、アリーナを利用者がモップがけした後のゴミ吸引の掃除機の設置がないのが課題。				
前年度総合評価	B(良好)		総合評価	B(良好)

※評価区分

評価基準	A(優良) = 協定等の遵守に加え、仕様書より優れた管理が行われた。	総合評価	A(優良) = 自己評価、所管評価の《総括》にCが含まれず、かつAが4つ以上ある。
	B(良好) = 協定等を遵守し、仕様書に沿った管理が行われた。		B(良好) = A、C以外
	C(要改善) = 一部、協定等が遵守できていない。又は、不測の事態等により仕様書に沿った管理ができなかった。		C(要改善) = 自己評価、所管評価の《総括》にCが2つ以上含まれる。
※施設所管課は、指定管理者に対するモニタリングや事業報告書の内容等を踏まえ、評価します。			
※数値が記載されているものに関しては、数値目標達成がB評価となります。			
総括評価	A(優良) = 評価項目のうち、A判定が80%以上		
	B(良好) = A、C以外		
	C(要改善) = 評価項目のうち、C判定が20%以上		